



ちょっと気になる“お店”～Part 6～

今回紹介する「ちょっと気になる“お店”」は、国道8号線沿い「金沢市野イオン」の近くにある、お一人様でも家族連れおよび大人数の飲み会、御夫婦や♡カップルでも幅広い年齢層が集う超人気の焼肉店『戸板商店』を御紹介致します。とにかく“お値段以上に肉が旨い”そして“スタッフの雰囲気(接客)も◎”のイケてるお店であり、小松市内に「城北南月」と「鮭つばき」を運営している焼肉店なのでMenuにも『お肉の寿司』があり、ウニと肉を合わせた寿司やユッケたれ&アボカドチーズの味付した寿司等が限定で提供されています。その他にもサプライズで“肉ケーキ”なるモノを誕生日にプレゼントされる方も居るとか……まだ注文した事がないので、味もボリュームも分かりませんが誰か大切な方に試みて下さいね😊 インパクトは絶大!!

なお、お忍び等で御利用される(デート♡)場合にも「肉」を焼くコンロの真上には、煙を吸い込むノズルが各席に配置済みなので、お互いの洋服等に「ニオイ」が付く御心配もほぼありませんよ!!

新型コロナ対策も万全で、換気は勿論のこと、密を避けた座席配置、アクリル板設置、肉の取り分け用に人数分のトング利用等で感染予防対策もバッチリでした(マスクは店に入る際必要)。

生肉の持ち帰り(テイクアウト)は通常価格の5%OFFなので、食べれなかった種類の肉を手土産にして、お家でも美味しくボリューム感たっぷりな“肉”を堪能する「贅沢感」を味わって見て下さい!!

レモンが苦手であれば是非オススメなのが、カチコチ“凍結レモンサワー”なるものが、中味をおかわりする際にレモンサワーのフレーバー(風味・香味)が選べるシステムとなっていて、甘(かん)…甘いチューハイ、酸(さん)…酸味がグッと強く、塩(えん)…ソルティ・ドッグ:グラス回りに塩となっており、3杯違う味(3種類)で飲んでも価格900円(税抜)とコストパフォーマンスが最高です!!

今年は猛暑が長く続いており、スタミナ回復には美味しい“お肉”つまりは焼肉屋へ即直行です😊 ガツッと食べるなら戸板商店で『厚切り牛タン』を行っちゃいましょうね!!是非ともオススメです。

今年は猛暑が長く続いており、スタミナ回復には美味しい“お肉”つまりは焼肉屋へ即直行です😊 ガツッと食べるなら戸板商店で『厚切り牛タン』を行っちゃいましょうね!!是非ともオススメです。

8号線沿い!美味焼肉 テイクアウトは通常価格から5%引き!!

戸板商店

- 場所: 金沢市戸板5丁目5番地
- 営業時間: 月曜～金曜⇒17時00分～24時
土曜・日曜⇒17時00分～25時
- 定休日: 年中無休(※電話予約がオススメ!!)
- 座席: カウンター、テーブル、小上がり席、座敷(個室有)他…※コロナ対策で席数減
- 電話番号: (076) 224-6205
- 駐車場: 専用駐車場有り

<焼肉に合う野菜Best・10>

- ① 玉ネギ ② ピーマン(パプリカ) ③ キャベツ ④ 茄子 ⑤ キノコ類(椎茸・えのき)
- ⑥ にんじん ⑦ とうもろこし ⑧ もやし ⑨ かぼちゃ ⑩ じゃがいも

※ サンチュウ、エゴマ等(葉野菜)で、お肉とキムチ・キノコ類等を巻いて食べるのも最高です!!



Point ちょっと気になる焼肉店をご紹介 & ある日突然に起きる自然災害等への備え

地震大国ニッポンの今後!! 大災害は忘れた頃に襲ってくる

コロナ渦の中で、世界中の様々な場所で大きな地震が発生しています!!
ここ最近に起きた世界各国での地震発生状況については以下の通りです。

- 2019年【地震規模: M7.1】…インドネシア付近モルッカ海
- 2020年【地震規模: M7.3】…中米キューバ
- 2020年【地震規模: M7.4】…ニュージーランド付近ケルマデック諸島南方
- 2020年【地震規模: M7.7】…中米メキシコオアハカ州沿岸

今年になってから立て続けに3つもの大きな地震の発生が報告されており、自然災害が多く発生するニッポン、そして地震大国とも呼ばれるニッポンは、決して例外ではなく『大災害は忘れた頃に襲ってくる』ものであることを十分に認識(理解)しましょう。

<過去における世界各地での大きな地震>

- 1960年(地震の規模) M9.5…チリ地震
- 1964年(地震の規模) M9.2…アラスカ湾地震
- 2004年(地震の規模) M9.1…スマトラ島沖大地震

<過去の日本での大きな地震>

- 1923年(地震の規模) M7.9…関東大震災
- 1995年(地震の規模) M7.3…阪神・淡路大震災
- 2011年(地震の規模) M9.1…東日本大震災
- 2016年(地震の規模) M7.3…熊本地震

2020年6月25日に千葉県東方沖で大きな揺れを観測しており、マグニチュード(地震の規模)は6.1(震度5弱)と推定され、海側および陸側のプレート境界付近において、かなり大きい横揺れが時間にして約40～50秒程度続いたものです。

この地震に関して、気象庁の見解で述べられたのが“東日本大震災の余震”であると考えられているもので、2011年3月に発生して以来、東日本大震災から今年で約10年が過ぎようとしていますが、未だになお、その影響が続いているという現実には改めて『地震』に対する恐怖を実感します。

また、過去の地震統計データには次のようなものが存在します。

2011年2月22日にニュージーランドで発生したM6.1の地震が起きた後に、2011年3月11日にM9.1の地震『東日本大震災』が発生しています。(約20日間後)

2016年2月14日に同じくニュージーランドで発生したM5.8の地震が起きた後に、2016年4月14日にM7.3の地震『熊本地震』が起きています。(約2ヶ月間後)

単なる偶然?(必然?)で、東日本大震災および熊本地震の双方が、実際に距離的には離れているニュージーランドと日本で、どのような影響を及ぼしているのか??自然災害等の発生に至る兆候や原因を解明することは、とても難しいことでもあります。

しかしながら、今年(2020年)6月18日に恐れていたニュージーランド付近でのM7.4の地震が発生しています。日本にとっては、同じ条件が揃った3度目の事態に対し、大きな大災害を引き起こす可能性を秘めた『大地震への警戒』は勿論、一人ひとりが今だからこそ出来る「地震対策」や「防災意識」を今一度しっかりと持ちながら、防災グッズ等の準備、防災マップおよびハザードマップ等で各避難場所・避難経路も事前に確認、家族同士での安否確認方法を日頃から話し合っておくことも大切なことです。

これまでの阪神・淡路大震災および熊本地震等で、多くの人々が倒れてきた家具類等の下敷きになり亡くなったケース、大怪我をしたケースが報告されていますので「転倒防止対策(家具は壁に固定)」を講じておくことも重要であります。ある日突然!!に起きる自然災害等への備え(準備)を怠らない行動に心掛けて下さい。

冒険

N市従労

第135号

発行2020年9月15日

金沢市従労組 情報宣伝部